

## 6 . 資料

### 6-1 歴代の評議員 (1976 ~ 1981)

氏名・所属(当時)	1976.1.10 ~ 1978.1.9	1978.1.10 ~ 1980.1.9	1980.1.10 ~ 1981.4.13
小谷 正雄 東京理科大学長			
長倉 三郎 東京大物性研教授			
石塚 直隆 名古屋大学長			
梅棹 忠夫 国立民族学博物館長			
岡村 総吾 東京大工教授			(日本学術振興会理事)
ハインツ・ゲリシャー マックス・プランク財団 フリッツ・ハーバー研究所長			
柴田 承二 東京大薬教授		(東京大名誉教授)	
関 集三 大阪大理教授			
田島弥太郎 国立遺伝学研究所長			
田中 信行 東北大理教授			
福井 謙一 京都大工教授			
伏見 康治 名古屋大名誉教授		(日本学術会議会長)	
ゲルハルト・ヘルツベルグ カナダ国立研究所 ヘルツベルグ天体物理学研究所長			
森野 米三 相模中央化学研究所長			(相模中央化学研究所 最高顧問理事)
山下 次郎 東京大物性研究所長			
湯川 泰秀 大阪大産業科学研教授		(大阪大名誉教授)	(大阪女子大学長)
渡辺 格 慶應義塾大医教授			
植村 泰忠 東京大理教授			
メルビン・カルビン カリフォルニア大学 ケミカル・ヴィオダイナミクス研究所長			
神田 慶也 九州大理学部長			(九州大学長)
齋藤 一夫 東北大理教授			
ジョージ・ポーター 英国王立研究所教授化学部長			

# 歴代の評議員 (1981 ~)

氏名	所属	第1期 '81.6.1 ~ '83.5.31	第2期 '83.6.1 ~ '85.5.31	第3期 '85.6.1 ~ '87.5.31	第4期 '87.6.1 ~ '89.5.31	第5期 '89.6.1 ~ '91.5.31	第6期 '91.6.1 ~ '93.5.31	第7期 '93.6.1 ~ '95.5.31	第8期 '95.6.1 ~ '97.5.31	第9期 '97.6.1 ~ '99.5.31
赤松 秀雄	東大名誉教授，分子研名誉教授				'88.1.8 死亡					
石川 忠雄	慶應大学長	~ '81.7.22								
石塚 直隆	名大大学長	'81.9.1 ~								
飯島 宗一	名大大学長									
植村 泰忠	東大理教授，東京理大教授									
神田 慶也	九大学長									
小谷 正雄	東京理科大学長									
小松 登	豊田中研所長									
齋藤 一夫	東北大理教授，国際基督教大教授		~ '84.5.15							
神 米一郎	豊橋技科大学長		~ '84.3.31							
島村 修	相模中央研最高顧問理事									
田島弥太郎	遣伝研所長									
馬場 宏明	北大応電研所長									
福井 謙一	京大工教授，京都工織大学長， 基礎化学研所長									
藤巻 正生	お茶女大家政教授，お茶女大学長									
向坊 隆	東大名誉教授									
森 大吉郎	宇宙研所長									
亀谷 哲治	星葉科大学長		'83.11.25 死亡							
角戸 正夫	姫路工大学長									
本多 波雄	豊橋技科大学長		'84.4.16 ~							
田中 郁三	東工大理教授，理学部長，学 長，学位授与機構長									
中嶋 貞雄	東大物性研所長									
小田 稔	宇宙研所長		'84.2.16 ~							
斎藤 喜彦	慶應大理工教授									
森田 正俊	豊田中研代表取締役									

氏名	所属	第1期 '83.6.1~ '83.5.31	第2期 '83.6.1~ '85.5.31	第3期 '85.6.1~ '87.5.31	第4期 '87.6.1~ '89.5.31	第5期 '89.6.1~ '91.5.31	第6期 '91.6.1~ '93.5.31	第7期 '93.6.1~ '95.5.31	第8期 '95.6.1~ '97.5.31	第9期 '97.6.1~ '99.5.31
伊東 椒 鈴木 進 豊沢 豊 平野 龍一 藤田 栄一 西原 春夫 倉田 道夫 朽津 耕三 田丸 謙二 早川 幸男	東北大理教授，徳島文理大薬教授 東北大金属材料研所長 東大物性研所長，中央大理工教授 東大名誉教授 大阪薬科大学長，京大名誉教授 早稲田大学総長 三菱瓦斯化学(株)顧問 長岡技科大教授，城西大理教授 東京理科大教授 名古屋大学長									
千原 秀昭 米澤貞次郎 赤池 弘次 三ヶ月 章 伊藤 昌壽 佐々木慎一 佐野 博敏 櫻井 英樹 松永 義夫 秋本 俊一 岩村 秀 加藤 延夫 黒田 晴雄 塩野 宏 田中 久	阪大理教授， (社)化学情報協会専務理事 近畿大理工学総合研教授， 近畿大理工教授 統計数理研究所長 日本学術振興会学術相談役， 東大名誉教授 東レ(株)相談役最高顧問 サイエンスクリエイト(株)常任顧問 東京都立大学長 東北大理学部長，東北大理教授 神奈川大理教授 学士院会員 九大有機化学基礎研究センター教授 名大総長 東京理科大総合研教授 成蹊大法教授 前京都薬科大学長						'92.2.5 死亡			

氏名	所属	第1期 '81.6.1~ '83.5.31	第2期 '83.6.1~ '85.5.31	第3期 '85.6.1~ '87.5.31	第4期 '87.6.1~ '89.5.31	第5期 '89.6.1~ '91.5.31	第6期 '91.6.1~ '93.5.31	第7期 '93.6.1~ '95.5.31	第8期 '95.6.1~ '97.5.31	第9期 '97.6.1~ '99.5.31
堀 幸夫	金沢工業大副学長									
森本 英武	(株)豊田中央研顧問									
守谷 亨	東京理科大理工教授									
大瀧 仁志	立命館大理工教授									
清水 良一	統教研所長									
田隅 三生	埼玉大理工教授, 理学部長									
土屋 莊次	日本女子大理工教授									
又賀 昇	(財)レーザ-技術総合研第5研部長									
丸山 和博	京都工繊大学長									
大塚 榮子	北海道大薬教授									
京極 好正	大阪大たんぱく質研所長									
後藤 圭司	豊橋技科大学長									
高橋 理一	(株)豊田中央研取締役副所長									
中西 敦男	(社)日本化学会常務理事									
細矢 治夫	お茶の水女子大理工教授									
本多 健一	東京工芸大学長									
安岡 弘志	東京大物性研所長									
山崎 敏光	日本学術振興会監事									

## 外国人評議員

Heinz Gerischer (マックス・プランク財団フリッツハーバー研究所長) '76.1 ~ '80.1

Gerhart Herzberg (カナダ国立研究所ヘルツベルグ天体物理学研究所長) '76.1 ~ '78.1

George Porter (英国王立研究所教授 化学部長) '80.1 ~ '83.5

Melvin Calvin (カリフォルニア大学ケミカル・ヴィオダイナミックス研究所長) '78.1 ~ '82.1

Per-Olov Löwdin (フロリダ大学教授) '83.6 ~ '86.5

Michael Kasha (フロリダ州立大学教授) '82.1 ~ '85.5

George Clau De Pimentel (カリフォルニア大学教授) '85.6 ~ '86.5

Robert Ghormley Parr (ノースカロライナ大学教授) '86.8 ~ '89.5

Manfred Eigen (マックス・プランク物理化学研究所・ゲッチンゲン工科大学教授) '86.8 ~ '87.12

John Charles Polanyi (トロント大学教授) '89.6 ~ '94.5

Heinz A. Staab (マックス・プランク財団会長) '88.1 ~ '91.5

Peter Day (オックスフォード大学教授・Laue-Paul Langevin 研究所長) '91.6 ~ '95.5

Mostafa Amr El-Sayed (ジョージア工科大学教授) '93.6 ~ '97.5

Edward William Schlag (ミュンヘン工科大学物理化学研究所長) '95.6 ~ '97.5

Raphael D. Levine (ヘブライ大学教授) '97.6 ~ '99.5

Charles S. Parmenter (インディアナ大学教授) '97.6 ~ '99.5

Wolfgang Kiefer (ビュルツブルク大学教授) '99.6 ~

Richard N. Zare (スタンフォード大学教授) '99.6 ~

## 6-2 歴代の運営に関する委員会委員（1975～1981）

氏名・所属(当時)	'75.7.15～ '77.3.31	'77.4.1～ '78.3.31	'78.4.1～ '79.3.31	'79.4.1～ '80.3.31	'80.4.1～ '81.3.31
浅原 照三 芝浦工大工教授 伊藤 光男 東北大理教授 井口 洋夫 分子研教授 大野 公男 北大理教授 角戸 正夫 阪大たんぱく研所長					
神田 慶也 九大理教授		(理学部長)	( '78.11.7)		
朽津 耕三 東大理教授 田中 郁三 東工大理学部長				(教授)	
坪村 宏 阪大基礎工教授 豊沢 豊 東大物性研教授					
長倉 三郎 東大物性研教授 中島 威 東北大理教授 細矢 治夫 お茶の水大理助教授 又賀 昇 阪大基礎工教授 村田 好正 学習院大理教授		(東大物性研 助教授)			
山寺 秀雄 名大理教授 吉田 善一 京大工教授 和田 昭充 東大理教授 廣田 榮治 分子研教授		(委員長)	(委員長)	(委員長)	(委員長)
伊東 椒 東北大理教授					
大木 道則 東大理教授 大瀧 仁志 東工大総合工研教授 馬場 宏明 北大応用電研教授 福井 謙一 京大工教授 齋藤 喜彦 東大理教授					
諸熊 奎治 分子研教授 吉原経太郎 分子研教授 霜田 光一 東大理教授 武内 次夫 豊橋技大教授 山本 常信 京大理教授					
岩村 秀 分子研教授 坂田 忠良 分子研助教授 木下 実 東大物性研助教授 黒田 晴雄 東大理教授 山下 雄也 名大工教授					
高谷 秀正 分子研助教授 花崎 一郎 分子研教授 安積 徹 東北大理助教授 志田 忠正 京大理助教授 鈴木 洋 上智大理工教授					
伊達 宗行 阪大理教授 田仲 二郎 名大理教授 千原 秀昭 阪大理教授 土屋 莊次 東大教養助教授 永沢 満 名大工教授					
務台 潔 東大教養助教授 藤田純之佑 名大理教授 塚田 捷 分子研助教授					

### 6-3 歴代の運営協議員 (1981 ~)

会長 (議長) 人 - 人事選考部会に属する運営協議員

(副) 副会長 (副議長) 共 - 共同研究専門委員会

氏名	所属	第1期 '81.5.1 ~ '83.4.30	第2期 '83.5.1 ~ '85.4.30	第3期 '85.5.1 ~ '87.4.30	第4期 '87.5.1 ~ '89.4.30	第5期 '89.5.1 ~ '91.4.30	第6期 '91.5.1 ~ '93.4.30	第7期 '93.5.1 ~ '95.4.30	第8期 '95.5.1 ~ '97.4.30	第9期 '97.5.1 ~ '99.4.30
伊藤 憲昭	名大工教授	共								
大野 公男	北大理教授	人								
角戸 正夫	阪大たんぱく研所長	(副)								
朽津 耕三	東大理教授	人	人							
鈴木 洋	上智大理工教授									
千原 秀昭	阪大理教授	人								
土屋 莊次	東大教養学教授	共 (共~'82.4.30)								
豊 豊	東大物性研教授	人		人	(副)・人					
廣田 襄	京大理教授	人 (人~'82.3.31)								
米澤貞次郎	京大工教授	共 (共~'82.5.1)								
井口 洋夫	分子研教授	人	人	人	~'87.5.31 人・共	( '90.1.29 ~ ) ( ~'92.3.31) 共 人・共		人・共		
岩村 秀	分子研教授	人・共	人	人・共						
木村 克美	分子研教授	共	共	人						
花崎 一郎	分子研教授	人	人							
廣田 榮治	分子研教授	人	人							
藤山 常毅	分子研教授	(82.4.30死亡)	人	人	共	人	人 ( ~'92.2.14)			
諸熊 奎治	分子研教授	人・共 (共~'82.4.30)	人	人	共	人				
吉原經太郎	分子研教授	人・共	人・共	人・共	人	人				
田中 郁三	分子研教授(客員)(東工大理教授)	人・共	人	人・共	人	人		人		
笛野 高之	分子研教授(客員)(阪大基礎工教授)		人							

氏名	所属	第1期 '81.5.1~ '83.4.30	第2期 '83.5.1~ '85.4.30	第3期 '85.5.1~ '87.4.30	第4期 '87.5.1~ '89.4.30	第5期 '89.5.1~ '91.4.30	第6期 '91.5.1~ '93.4.30	第7期 '93.5.1~ '95.4.30	第8期 '95.5.1~ '97.4.30	第9期 '97.5.1~ '99.4.30
山寺 秀雄	分子研教授(客員)(名大理教授)	(共~'82.5.1)	人	(副)人						
田仲 二郎	名大理教授		共							
伊藤 光男	東北大理教授		共							
木村 雅男	北大理教授									
黒田 晴雄	東大理教授									
高柳 和夫	宇宙研教授		人			人				
中島 威	東北大理教授		共							
中村 宏樹	分子研教授	(共~'82.5.1)				人	共	人		
丸山 有成	分子研教授(客員)(お茶女大理教授)					人				
山本 明夫	分子研教授(客員)(東工大名誉教授)					人	人			
茅 幸二	慶應大理工教授			共		共				
菅野 暁	東大物性研教授									
坪村 宏	阪大基礎工教授			人		人				
細矢 治夫	お茶女子理教授			人		人				
又賀 昇	阪大基礎工教授			共		~'88.3.31				
松永 義夫	北大理教授			人		人				
北川 禎三	分子研教授			共		人・共		人		
齋藤 一夫	分子研教授									
青野 茂行	金沢大学院自然科学研究科長									
安積 徹	東北大理教授					人				
原田 義也	東大教養学教授					(副)人				
松尾 拓	九大工教授					共				
丸山 和博	分子研教授(客員)(京大理教授)					'88.6.1~				
大瀧 仁志	分子研教授					'88.4.1~	共			
葉師 久彌	分子研教授					'88.9.1~	人	人		共
木田 茂夫	分子研教授					~'88.3.31				
岩田 未廣	分子研教授									人
志田 忠正	京大理教授									人
田隅 三生	東大理教授									人
仁科雄一郎	東北大金材研教授									共



氏名	所属	第1期 '81.5.1~ '83.4.30	第2期 '83.5.1~ '85.4.30	第3期 '85.5.1~ '87.4.30	第4期 '87.5.1~ '89.4.30	第5期 '89.5.1~ '91.4.30	第6期 '91.5.1~ '93.4.30	第7期 '93.5.1~ '95.4.30	第8期 '95.5.1~ '97.4.30	第9期 '97.5.1~ '99.4.30
村田好正	東大物性研教授						(副) 人	人 (~'94.3.31)		
中筋一弘	分子研教授						人	(副) 人		
飯島孝夫	学習院大理教授						人	人		
伊藤公一	大阪市立大理教授						人	人		
小川楨一郎	九大総合理工教授						共	共		
小尾欣一	東工大理教授						人	人		
京極好正	阪大蛋白研教授						共	共		
田中晃二	分子研教授						人	人		
齋藤修二	分子研教授						~'92.4.1	共	共	
川崎昌博	北大電子科学研教授							人	人	
近藤保	東大理教授							人	(副)人	
斎藤軍治	京大理教授							共	共	
塚田捷	東大理教授							人	人	
山口兆	阪大理教授							共	共	
宇理須恆雄	分子研教授							人	人	
中村晃	分子研教授									
小杉信博	分子研教授									
渡辺芳人	分子研教授									
大澤映二	豊橋技術科大工教授									
生越久靖	福井高専校長									
小谷正博	学習院大理教授									
西信之	分子研教授									
三上直彦	東北大学院理教授									
岡田正	阪大大学院基礎工教授									
加藤重樹	京大大学院理教授									
小谷彌緒之助	姫路工業大理教授									
関一彦	名大大学院理教授									
田中武彦	九大理教授									
旗野嘉彦	東工大理学部長									
小林速男	分子研教授									

## 6-4 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則

平成10年9月16日

岡機構規程第8号

### 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則

(趣旨)

第1条 大学の教員等の任期に関する法律(平成9年法律第82号。以下「法」という。)第3条及び第6条の規定に基づき岡崎国立共同研究機構分子科学研究所の研究教育職員の任期については、この規則の定めるところによる。

(教育研究組織, 職及び任期)

第2条 任期を定めて任用する研究教育職員の教育研究組織, 職, 任期として定める期間及び再任に関する事項は、別表に定めるとおりとする。

(同意)

第3条 任用に際しては、文書により、任用される者の同意を得なければならない。

(周知)

第4条 この規則を定め、又は改正したときは、速やかに周知を図るものとする。

附則

この規則は、平成11年1月1日から施行する。

別表(第2条関係)

教育研究組織	職	任期	再任の可否
(法第4条第1項第1号) 理論研究系 分子構造研究系 電子構造研究系 分子集団研究系 相關領域研究系 極端紫外光科学研究系 錯体化学実験施設	助手	6年	可 (ただし、再任の場合の任期は3年とする。)

## 6-5 「岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則」に基づく任期制の取扱いについて

平成10年9月16日

機構長裁定

### 「岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則」に基づく任期制の取扱いについて

#### 1. 任期に対する基本的な考え方

分子科学研究所における助教授及び助手の高い流動性は、任期制のみならず完全な公募による教官の採用及び内部昇格の禁止等を含む研究所創設来の独自の人事政策によるものである。

今回定める「岡崎国立共同研究機構分子科学研究所研究教育職員の任期に関する規則(以下「任期に関する規則」という。)」は、現行の人事政策の一部(研究系における6年任期の助手のみ)を法律に従った形式にしたものであるが、これによって任期に対する基本的な考え方を変えるものではない。

#### 2. 再任等

「任期に関する規則」によって新たに導入される再任については、回数は制限しない。再任にあたっての選考手続きは、「3. 研究業績等の報告」の結果を参考にして、運営協議員会において行う。

なお、「任期に関する規則」の対象となる助手の任期内での転出に対しては、本人のみならず所属研究グループの教授あるいは助教授も最大限の努力を払うことが必要である。

#### 3. 研究業績等の報告

6年次及び再任後は、毎年、以下の2段階の手続きを行う。これは法制化された任期制度には含まれていない手続であるが、現行の人事政策に従って、今後も形骸化させることなく実施するものである。

- (1) 当該助手の属する研究系の主幹は、毎年、主幹・施設長会議において、当人の研究業績等の報告を行い、承認を受ける。
- (2) 主幹・施設長会議で承認された後、当該助手の所属研究グループの教授あるいは助教授は、教授会議において当人の研究業績等の報告を行い、承認を受ける。

#### 付記

この取り扱いは、平成11年1月1日から実施する。

## 6-6 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所点検評価規則

1993年5月21日

分子研規則第1号

### 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所点検評価規則

#### (目的)

第1条 この規則は、岡崎国立共同研究機構分子科学研究所(以下「研究所」という。)の設置目的及び社会的使命を達成するため、研究活動等の状況について自ら点検及び評価(以下「点検評価」という。)を行い、もつて研究所の活性化を図ることを目的とする。

#### (委員会の組織)

第2条 研究所に、前条の目的を達成するため分子科学研究所点検評価委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 研究所長
- 二 研究主幹
- 三 研究施設の長
- 四 技術課長
- 五 その他委員長が必要と認めたる者

3 前項第5号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

#### (委員長)

第3条 委員会に委員長を置き、研究所長をもつて充てる。

#### (招集)

第4条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

#### (委員会の任務)

第5条 委員会は、次に掲げる事項について企画、検討及び実施する。

- 一 点検評価の基本方針に関すること。
- 二 点検評価の実施に関すること。
- 三 点検評価報告書の作成及び公表に関すること。
- 四 その他点検評価に関すること。

(点検評価事項)

第6条 委員会は、次の各号に掲げる事項について点検評価を行うものとする。

- 一 研究所の在り方、目標及び将来計画に関すること。
- 二 研究目標及び研究活動に関すること。
- 三 大学等との共同研究体制及びその活動に関すること。
- 四 大学院教育協力及び研究者の養成に関すること。
- 五 教官組織に関すること。
- 六 研究支援及び事務処理に関すること。
- 七 総合研究大学院大学との関係及び協力に関すること。
- 八 施設設備等研究環境及び安全に関すること。
- 九 国際共同研究に関すること。
- 十 社会との連携に関すること。
- 十一 学術団体との連携に関すること。
- 十二 管理運営に関すること。
- 十三 学術情報体制に関すること。
- 十四 研究成果等の公開に関すること。
- 十五 財政に関すること。
- 十六 点検評価体制に関すること。
- 十七 その他委員会が必要と認める事項

2 前項各号に掲げる事項に掲げる具体的な点検項目は、委員会が別に定める。

(専門委員会)

第7条 委員会に、専門的事項について調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

(点検評価結果の対応)

第8条 研究所長は、委員会が行った点検評価の結果に基づき、改善が必要と認められるものについては、その改善に努めるものとする。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、総務部庶務課において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て研究所長が定める。

附則

1 この規則は、1993年5月21日から施行する。

2 この規則施行後、第2条第2項第5号により選出された最初の委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、1995年3月31日までとする。

## 6-7 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所将来計画委員会規則

1993年7月19日

分子研規則第2号

### 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所将来計画委員会規則

#### (設置)

第1条 岡崎国立共同研究機構分子科学研究所(以下「研究所」という。)に、研究所の将来計画について検討するため、将来計画委員会(以下「委員会」という。)を置く。

#### (組織)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 研究所長
- 二 研究所の教授数名
- 三 研究所の助教授数名

2 前項第2号及び第3号の委員は、各年度ごとに研究所長が委嘱する。

#### (委員長)

第3条 委員会は、研究所長が招集し、その委員長となる。

#### (専門委員会)

第4条 委員会に、専門的な事項等を調査検討させるため、専門委員会を置くことができる。

#### (委員以外の者の出席)

第5条 委員長は、必要に応じて、委員以外の者を委員会に出席させ、意見を聴取することができる。

#### (庶務)

第6条 委員会の庶務は、総務部庶務課において処理する。

#### 附則

この規則は、1993年7月19日から施行する。